

平成21年2月13日

各位

上場会社名 第一工業製薬株式会社
 代表者 代表取締役社長 大柳 雅利
 (コード番号 4461)
 問合せ先責任者 専務取締役 坂本 隆司
 (TEL 075-323-5955)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,400	970	750	390	9.99
今回発表予想(B)	46,300	270	50	△250	△6.40
増減額(B-A)	△9,100	△700	△700	△640	――
増減率(%)	△16.4	△72.2	△93.3	△164.1	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	48,875	623	351	436	11.17

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,000	200	170	150	3.84
今回発表予想(B)	37,500	△350	△400	△430	△11.02
増減額(B-A)	△7,500	△550	△570	△580	――
増減率(%)	△16.7	△275.0	△335.3	△386.7	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	40,345	45	△77	163	4.18

修正の理由

通期の連結業績予想については、米国発の金融危機による景気後退が顕在化し、急激な円高、在庫調整などによる急速な需要減退の影響に加え、世界同時株安などにより、固定資産及び投資有価証券の減損が発生し、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも、前回予想を下回る見込みです。

通期の個別業績予想については、連結業績予想と同様の理由によりまして、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも、前回予想を下回る見込みです。

以上のとおり、連結、個別とも大幅な赤字の見通しとなりました。今後の諸対策として更なるコストダウンに加え、人件費を中心とした総経費の圧縮など損益改善に向けて取り組んでおります。

なお、重要な施策の決定時には、速やかに公表いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上